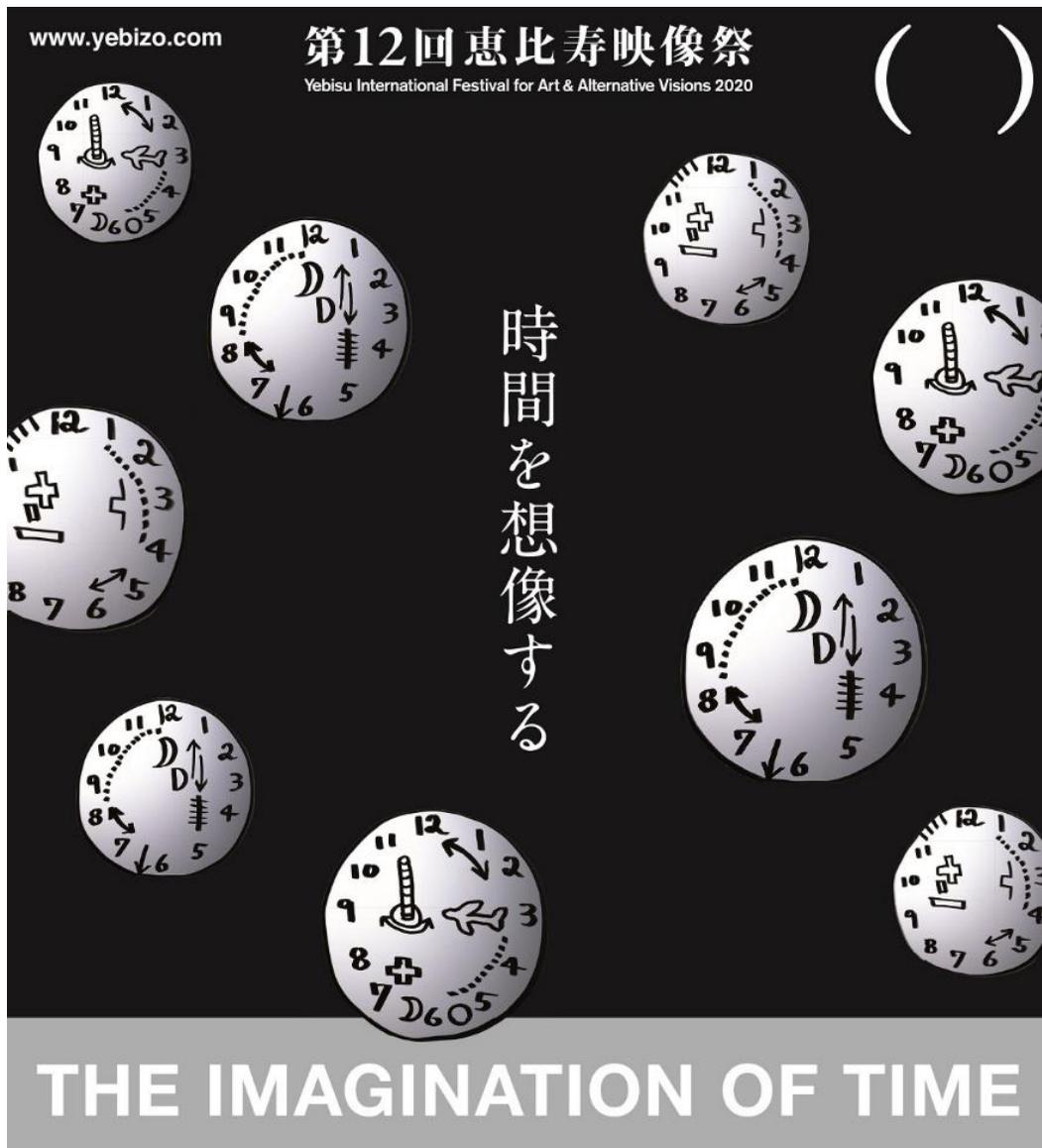


第12回恵比寿映像祭「時間を想像する」第3弾（最終）発表！！
高谷史郎特別上映ほか、AIと人間による音と映像のライブパフォーマンス、
映像文化の楽しさに出会うYEBIZO MEETSプログラムなどが決定！
全スケジュールも公開！



令和2（2020）年2月7日（金）～2月23日（日・祝）

《15日間》月曜休館／10:00～20:00 ※最終日は18:00まで

会場 | 東京都写真美術館／日仏会館／ザ・ガーデンルーム／恵比寿ガーデンプレイス センター広場／地域連携各所 ほか

入場無料

※定員制のプログラムは有料

開催概要 |

恵比寿映像祭は、年に一度、15日間にわたり展示、上映、ライブ・イベント、トーク・セッションなどを複合的に行う映像とアートの国際フェスティバルです。映像分野における創造活動の活性化をめざし、東京都写真美術館全館および地域会場で開催されます。第12回となる今回は、「時間とは何か」という映像が併せ持つ本質について迫ります。展示や上映の作品から、鑑賞者と映像を巡り・楽しみ・考えるプログラム「YEBIZO MEETS」の展開までを通じて、多様な映像表現に触れていきます。

- [名称] 第12回恵比寿映像祭「時間を想像する」
Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions 2020:
The Imagination of Time
- [会期] 令和2(2020)年2月7日(金)～2月23日(日・祝)《15日間》月曜休館
- [時間] 10:00～20:00 ※最終日は18:00まで
- [会場] 東京都写真美術館／日仏会館／ザ・ガーデンルーム／
恵比寿ガーデンプレイス センター広場／地域連携各所(ほか)
- [料金] 入場無料 ※定員制のプログラムは有料
- [主催] 東京都／公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館・アーツカウンシル東京／
日本経済新聞社
- [共催] サッポロ不動産開発株式会社／公益財団法人日仏会館
- [後援] ブラジル大使館／カナダ大使館／TBS／J-WAVE 81.3FM
- [助成] 大和日英基金
- [協賛] ANA／オランダ王国大使館／ゲート・インスティトゥート 東京ドイツ文化センター／
サッポロビール株式会社
- [協力] カラーキネティクス・ジャパン株式会社／ぴあ株式会社／ドゥービー・カンパニー株式会社／
株式会社ロボット
- [公式HP] www.yebizo.com

恵比寿映像祭とは |

映像文化の創造と紹介・体感の場としてのフェスティバル

恵比寿映像祭は、映像領域と芸術領域を横断するフェスティバルとして、2008年度(2009年2月)より開催され、今年度で12回目を迎えます。文化都市東京・恵比寿から発信するフェスティバルとして、東京都写真美術館の全フロア、恵比寿ガーデンプレイスおよび地域に広がる文化施設と共に開催しています。映画、アニメーション、実験映像、ドキュメンタリー、現代美術ほか、多様なジャンルの映像芸術表現が一堂に揃います。

この恵比寿映像祭のロゴマークのカッコが象徴するのは、皆で映像について考えてみよう!という姿勢です。

なお、第12回恵比寿映像祭は、オリンピック・パラリンピックの開催都市東京が展開する、2020年を盛り上げる文化の祭典「Tokyo Tokyo FESTIVAL」の1つとして実施するものです。

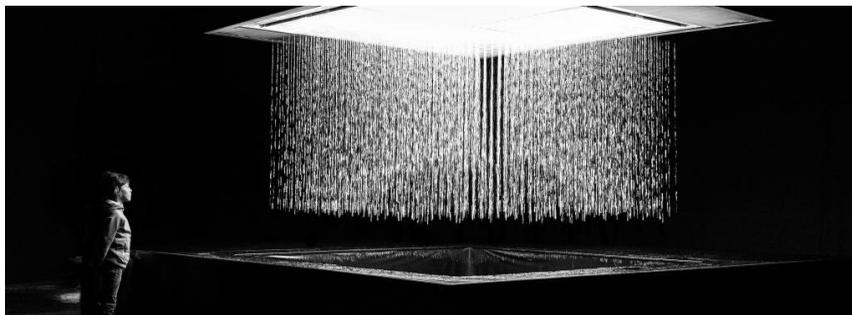
ミッション

- 1 映像文化を紹介・体感する
多くの人々が多様な映像芸術表現に触れる「開かれた」
機会(豊かな感性を育む機能)
- 2 映像文化を創造する
新進作家の発掘・支援(作家の跳躍台としての機能)
- 3 映像文化の楽しさと出会う
フェスティバルを通じて映像文化の楽しさと出会い
ジャンルや地域の垣根を越え交流



「ダムタイプ」の活動と並行し、映像・舞台と幅広く国際的に活躍する、 高谷史郎の活動を追ったドキュメンタリー映画の日本初公開+トークを開催！

日本を代表するアーティストグループ「ダムタイプ」の活動と並行して、映像作品から舞台作品と幅広い領域で国際的に活躍する高谷史郎。その活動を追ったドキュメンタリー映画《SHIRO TAKATANI, BETWEEN NATURE AND TECHNOLOGY》(監督:ジュリオ・ポアト)を日本初公開し、あわせて作家とキュレーター・長谷川祐子によるトークを交えたスペシャル・イベントを開催します。

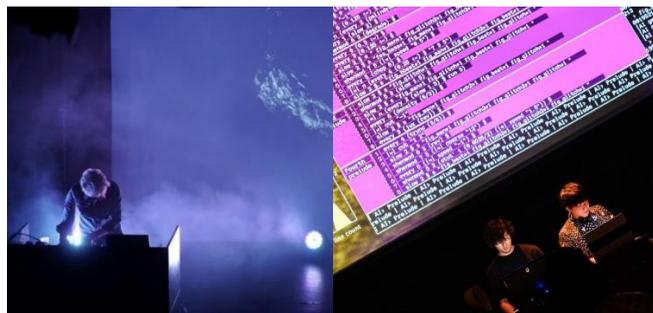


ジュリオ・ポアト《SHIRO TAKATANI, BETWEEN NATURE AND TECHNOLOGY》
2019 ©Idéale Audience

また、恵比寿映像祭の初の試みとして、日仏会館ギャラリーで発表する新作委嘱作品《Toposcan/Tokyo》にご期待ください。東京都写真美術館収蔵の《Toposcan/Ireland 2013》の東京版として、新たに東京を撮影します。

日仏メディアアートのフェスティバル「デジタル・ショック」との共催企画として SKYGGE x Ai.stepのAIと人間による音と映像のライブパフォーマンスを上演！

日仏メディアアートのフェスティバル「デジタル・ショック」とのコラボレーションプログラムとして、AIと人間の関係性についてのトークセッション(司会:四方幸子)に続き、AIを用いた音と映像によるライブパフォーマンスを行ないます。フランスからは、AIテクノロジーを用いる先駆者的アーティストで、ファーストアルバムのストリーミング数が1100万を超える大ヒットとなったSKYGGEを、日本からは、人間とAIがライブコーディングによる演奏と映像生成を行なうパフォーマンスを展開するAi.stepを迎えます。また、恵比寿映像祭は「デジタル・ショック」のほか、2月に東京で開催されるアートとメディアのイベント「未来の学校祭」「MEDIA AMBITION TOKYO」とも連携。東京のメディアアートシーンを一層盛り上げていきます。



左: SKYGGE | 右: Ai.step

() 恵比寿映像祭 Yebizu International Festival for Art & Alternative Visions DIGITAL CHOC

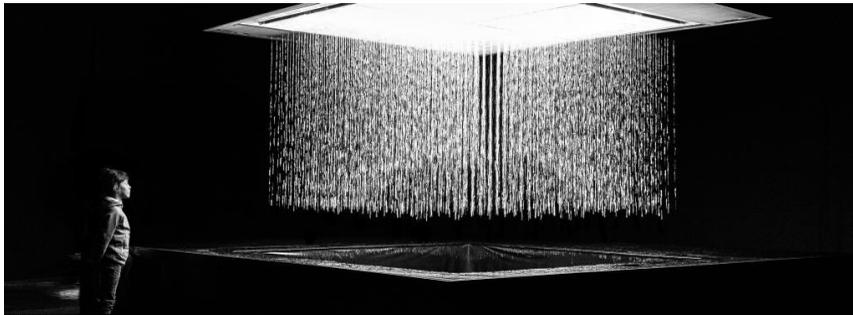
奇才音楽家・渡邊琢磨、初監督作品となるアンビエントホラー《ECTO》 弦楽アンサンブルによる劇伴生演奏付き上映！

音楽家として国内外において精力的に活動し、映画音楽も数多く手掛けてきた渡邊琢磨が初監督、脚本、編集、音楽を担当した《ECTO》。抽象映像場面をBjörkとのコラボレーションほか、ウィリアム・クラインの展示などで異彩を放つ映像作家・TAKCOMが担い、キャストに染谷将太、川瀬陽太、佐津川愛美を迎えた本作を、弦楽生演奏付きで上映します。恵比寿映像祭のために書き下ろした新作の初演も行ないます。映画と音楽の新たな関係を見いだす、かつてない鑑賞体験を提供します。



渡邊琢磨《ECTO》2019

スペシャル・イベント | 東京都写真美術館 1Fホール



©Idéale Audience

高谷史郎 特別上映+トーク

日時：令和2年2月9日（日）18:00-20:00 会場：東京都写真美術館1Fホール

特別上映作品 | ジュリオ・ボアト 《SHIRO TAKATANI, BETWEEN NATURE AND TECHNOLOGY》

2019/52分/日本語、英語、フランス語（英語字幕付）

出演【インタビュー】：高谷史郎、坂本龍一、長谷川祐子、サイモン・フィッシャー・ターナー（ほか）

配給：EuroArts 協力：有限会社ダムタイプオフィス

トーク | 高谷史郎（展示出品作家）／長谷川祐子（キュレーター、東京都現代美術館参事、東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科教授）

第12回恵比寿映像祭で新作委嘱作品を発表する、高谷史郎の活動を追った初のドキュメンタリー映画《SHIRO TAKATANI, BETWEEN NATURE AND TECHNOLOGY》（監督：ジュリオ・ボアト）を日本初公開し、作家を交えたトークを開催する。

スペシャル上映 | 東京都写真美術館 1Fホール



渡邊琢磨《ECTO》【サウンドトラック生演奏付き上映】

日時：令和2年2月11日（火・祝）14:00-18:00-

※各回冒頭に楽曲上演が付きます

会場：東京都写真美術館1Fホール

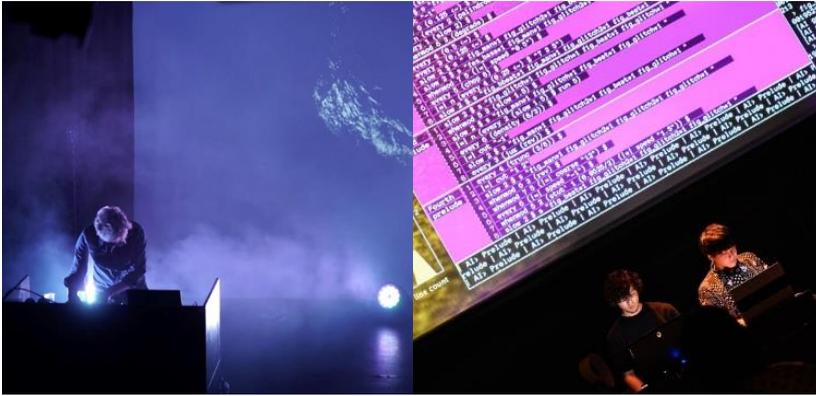
■渡邊琢磨《ECTO》2019/45分/日本語（英語字幕付）

映像出演：染谷将太、川瀬陽太、佐津川愛美

演奏者：吉田篤貴（1st Vn）、地行美穂（2nd Vn）、須原杏（Va）、徳澤青弦（Vc）、千葉広樹（Cb）、中村督（Operation）、渡邊琢磨（Cond）

音楽家・渡邊琢磨による初監督映画。物語の登場人物たちはある植物園を取り巻く曖昧で不可解な世界をさまよう。タイトル「ECTO」はエクトプラズム（ectoplasm）を示し、「ecto」はギリシャ語で「外の」、「plasm」は「物質」を意味する。弦楽生演奏付きで完成される本作は、映画と音楽の新たな関係を見だし、鑑賞体験をかつてなく拡張する。

ライブ・イベント | ザ・ガーデンルーム



【フェスティバル連携 | 恵比寿映像祭×デジタル・ショック共催企画】

SKYGGExAi.step 日仏アーティスト共演：AIと人間による音と映像のライブパフォーマンス

日時：令和2年2月22日（土）16:30-19:00

会場：ザ・ガーデンルーム

出演：SKYGGExAi.step (プロデューサー、作曲家) / Ai.step [Kakuya Shiraishi, Scott Allen] (パフォーマンス・ユニット) / プレ・トーク司会：四方幸子 (キュレーター)

共催：アンスティチュ・フランセ日本 協力：MUTEK.jp

日仏メディアアートのフェスティバル、デジタル・ショックとの共催企画により、フランスから、AIのクリエイティビティの可能性を切り開く先駆者的アーティストSKYGGExAi.stepを、日本からは、人間とAIがライブコーディングによる演奏と映像生成を行なうパフォーマンスを展開するAi.stepを迎えます。AIと人間の関係性について、アーティストや研究者の視点から考察するトークセッションに続き、AIを用いたライブパフォーマンスを行ないます。

ラウンジトーク&セッション | 東京都写真美術館 2Fロビー

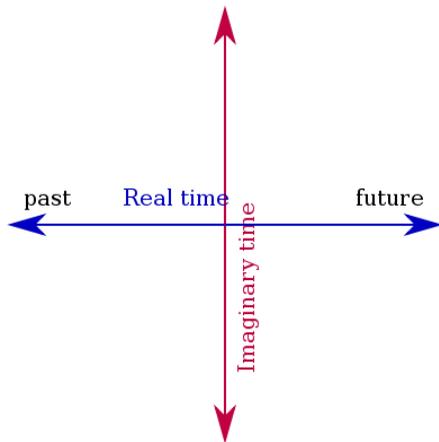
ラウンジトーク

- 多和田有希 (展示出品作家)
2.7 (金) 16:30-17:30
- 三原聡一郎 (展示出品作家)
2.11 (火・祝) 13:30-14:30
- 【地域連携プログラム MEM】
時間を比べる——作家の人生/作品
山口典子 (美術家) / 石田克哉 (画廊主宰 [MEM])
2.15 (土) 16:30-17:30
- 岩野成 (株式会社丸玉屋取締役、ハナビリウム制作チーム) / 島田清夏 (アーティスト、ハナビリウム制作チーム)
2.23 (日・祝) 13:30-14:30

ラウンジセッション

- ナム・ファヨン (展示出品作家) × 馬定延 (明治大学特任講師)
2.8 (土) 15:00-16:00
- 時里充 (展示出品作家) × 小林椋 (美術家)
2.11 (火・祝) 16:30-17:30
※「正直」パフォーマンス付
- シュウゾウ・アヅチ・ガリバー (展示出品作家) × 宇佐見康二 (東京大学先端科学技術研究センター准教授)
2.15 (土) 13:30-14:30

シンポジウム | 東京都写真美術館 1Fホール



A. 時間を想像する

日時：令和2年2月8日（土）16:30-20:00

会場：東京都写真美術館1Fホール

パネリスト：

第1部 | 小森はるか+瀬尾夏美（展示・上映出品作家）／
ニナ・フィッシャー&マロアン・エル・ザニ（展示出品作家）

第2部 | 木村友紀（展示出品作家）／中谷礼仁（早稲田大学教授、建築史家）

モデレーター：田坂博子（第12回恵比寿映像祭ディレクター、東京都写真美術館学芸員）

* 第1部のみ日英逐次通訳付

助成：Institut für Auslandsbeziehungen [ifa]

本祭の総合テーマ「時間を想像する」のためのシンポジウム。時間をいかに記録するかという点から、「語りの可能性」について考察する第1部と、虚時間という量子力学から派生する時間と、芸術作品の可能性について考える第2部「イマジナリータイム」で、出品作家、研究者を招き、各人の立場の異なる具体的事例を共有しながら、テーマについて考察する。

シンポジウム | 日仏会館ホール



図版提供：公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

B. [日仏会館共催企画]

「東京1964年パラリンピック記録映像」上映と講演
映像によるタイムトラベル

日時：令和2年2月14日（金）18:00-20:00

会場：日仏会館ホール

パネリスト：

中森邦男（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会参事）

丹羽美之（東京大学大学院情報学環准教授）

司会/モデレーター：

篠田勝英（日仏会館常務理事、文化事業委員長）、

岡村恵子（恵比寿映像祭キュレーター、東京都写真美術館学芸員）

映像提供：社会福祉法人NHK厚生文化事業団

過去の記録映像をひもとくことで見えてくるものとは——。1964年オリンピック開催にあわせて行なわれた東京パラリンピック大会の記録映画を参照点に、障がい者スポーツの振興のみならず、多様性を認め合う社会づくりへむけた意識改革の端緒となった大会が、現在そして未来に投げかけたものを読み解くとともに、記録映像アーカイブの意義を考える。

——映像文化の楽しさと出会う

YEBIZO MEETS

恵比寿映像祭を、楽しみ・まなび・かんがえ・めぐる！

YEBIZO MEETSは、多くの人々が多様な映像表現に触れる「開かれた」機会として、映像文化を紹介・体感するプログラムです。映像祭で紹介されているジャンル横断の多彩な作品を体感するため、鑑賞の手掛かりを提供していきます。また、地域で活躍するアートの担い手たちと行なう連携企画や地域を巡るスタンプラリーなどを通じて、フェスティバルを楽しむきっかけをつくります。

YEBIZO MEETS ガイドツアー | 東京都写真美術館全フロア

① 初めてでも楽しめる！ フェスティバルの全体像を掴もうツアー [60分/日本語]

ナビゲーター：NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ [AIT/エイト]/大隈理恵、東海林慎太郎、藤井理花、青木祥子

定員：各回15名 | 日時：2.11 (火・祝) 11:30-12:30 | 2.20 (木) 18:30-19:30 | 2.23 (日・祝) 11:30-12:30

② TOPインターンが解説！ 中国語で巡るガイドツアー [60分/中国語]

ナビゲーター：戴周杰 (たい・しゅうき/東京都写真美術館インターン)

定員：各回15名 | 日時：2.13 (木) 18:30-19:30 | 2.16 (日) 11:30-12:30

③ 変性意識と宇宙 | 時間の旅を巡るガイドツアー [60分/日本語]

ナビゲーター：ロジャー・マクドナルド (MADプログラム・ディレクター/AITキュレーター)

定員：15名 | 日時：2.16 (日) 15:00-16:00

※ツアー①、③は日本語、②は中国語で実施します。

YEBIZO MEETS トーク&ワークショップ | 東京都写真美術館1Fスタジオ

I POSTとTRANS BOOKSの主宰者に聞く アートブックを通じた新しい動きとは

講師：中島佑介 (POST、TOKYO ART BOOK FAIR)、畑ユリエ・飯沢未央・萩原俊矢 (TRANS BOOKS)

定員：60名 | 日時：2.12 (水) 18:00-19:30

II こどももおとなも哲学セッション！ 作品をみて、感じて、いろいろな「ふしぎ」を考えよう！

講師：山森裕毅 (哲学研究者/大阪大学COデザインセンター特任講師)

定員：15名 | 日時：2.11 (火・祝) 15:00-16:30 | 対象：小学生以上

III フェスティバルを自分の言葉で伝えよう、書くヒントを見つける90分

講師：アンドリュー・マークル (アートライター/編集者)

定員：12名 | 日時：2.15 (土) 11:00-12:30 ※テキストの添削は行ないません。

IV アイドントノウと一緒に考える！「フェスティバルの楽しみ方ガイド」

講師：角田崇・治田将之・青木亮作 (idontknow.tokyo) (プロダクトデザイナー集団)

定員：60名 | 日時：2.19 (水) 18:00-19:30

V やさしい言葉で、映像の今を考える～ジャーナリストの堀潤を迎えて

講師：堀潤 (ジャーナリスト) | 聞き手：タカハシケンジ (恵比寿新聞)

定員：60名 | 日時：2.21 (金) 18:00-19:30

YEBIZO MEETS 地域連携プログラム | 恵比寿地域文化施設およびギャラリーなど



公益財団法人日仏会館 | TMF日仏メディア交流協会

映像と講演「映画と文学 VI 文学から／を、引用／借用する
——プルーストと映画」【R15+】



YEBISU GARDEN CINEMA

母との約束、250通の手紙【R15+】



Rocky Shore

Mountain River Jump! (山河跳!)
旧正月の獅子舞のインスタレーション



MA2 Gallery

木村恒介・瀧本幹也・藤井保



CAGE GALLERY

5つの印象——磯谷博史



工房親 CHIKA

二人のショー



MuCuL ミュウカル

Beyond the Time～時音～



NADiff a/p/a/r/t

吉田志穂 + duenn展



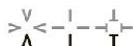
MEM

山口典子展「繰り返される物語」



AL | TRAUMARIS

遠い時間、近い時間——Aokid・加藤立・小林エリカ



特定非営利活動法人アーツイニシアティヴトウキョウ [AIT/エイト]

AIT ARTIST TALK #78 「建築の感情的経験」
オランダよりアーティストのペトラ・ノードキャンプを迎えて



LOKO GALLERY

頂上 - シンゴヨシダ

「時間を想像する」をめぐるスタンプラリー

第12回恵比寿映像祭をさらに楽しむためにスタンプラリーを用意いたしました。会期中、東京都写真美術館および地域連携プログラム会場で開催。5箇所以上のスタンプを集めると限定記念品オリジナル・トートバッグをプレゼントいたします。スタンプラリーは記念品がなくなり次第、終了いたします。
※詳細は公式ウェブサイトおよび、会期中各会場で配布する『YEBIZO MEETS PAPER』をご覧ください。

参加作家およびゲスト一覧 |

17の国と地域から78組95名の作家およびゲストが参加いたします。

[令和2 (2020) 年1月14日時点]

	参加部門	参加作家およびゲスト		国・地域	
1	展示	エキソニモ	exonemo	日本	Japan
2	展示	minim++	minim++	日本	Japan
3	展示	スタン・ダグラス	Stan DOUGLAS	カナダ	Canada
4	展示	メルス・ファン・ズトフェン	Mels VAN ZUTPHEN	オランダ	The Netherlands
5	展示	真鍋博	MANABE Hiroshi	日本	Japan
6	展示/シンポジウム	ニナ・フィッシャー& マロアン・エル・ザニ	Nina FISCHER & Maroan EL SANI	ドイツ	Germany
7	展示/ラウンジセッション	時里充	TOKISATO Mitsuru	日本	Japan
8	展示	マーティン・バース	Maarten BAAS	オランダ	The Netherlands
9	展示	岩井俊雄	IWAI Toshio	日本	Japan
10	展示/ラウンジトーク	多和田有希	TAWADA Yuki	日本	Japan
11	展示	アンナ・リドラー	Anna RIDLER	イギリス	U.K.
12	展示	グアン・シャオ	GUAN Xiao	中国	China
13	展示/ラウンジトーク	三原聡一郎	MIHARA Soichiro	日本	Japan
14	展示/ラウンジセッション	シュウゾウ・アツチ・ガリバー	Shuzo AZUCHI Gulliver	日本	Japan
15	展示/シンポジウム	木村友紀	KIMURA Yuki	日本	Japan
16	展示/上映/上映Q&A	ベン・リヴァース	Ben RIVERS	イギリス	U.K.
17	展示/ラウンジセッション	ナム・ファヨン	NAM Hwayeon	韓国	South Korea
18	展示	グラダ・キロンバ	Grada KILOMBA	ポルトガル	Portugal
19	展示/上映/上映Q&A/ シンポジウム	小森はるか+瀬尾夏美	KOMORI Haruka + SEO Natsumi	日本	Japan
20	展示/スペシャル・ イベント	高谷史郎	TAKATANI Shiro	日本	Japan
21	上映	アノーチャ・ スウィーチャーゴーンボン	Anocha SUWICHAKORN PONG	タイ	Thailand
22	上映	小森はるか	KOMORI Haruka	日本	Japan
23	上映/上映Q&A	小田香	ODA Kaori	日本	Japan
24	上映/上映Q&A	遠藤麻衣子	ENDO Maiko	日本	Japan
25	上映Q&A	角田純	TSUNODA Jun	日本	Japan
26	上映/上映Q&A	アナ・ヴァズ	Ana VAZ	ブラジル	Brazil
27	上映Q&A	アイリー・ナッシュ	Aily NASH	アメリカ	U.S.A.
28	上映	メリエム・ベナーニ	Meriem BENNANI	モロッコ	Morocco
29	上映	ダイアン・セヴリン・グエン	Diane Severin NGUYEN	アメリカ	U.S.A.
30	上映	ケヴィン・ジェローム・エヴァー ソン	Kevin Jerome EVERSON	アメリカ	U.S.A.
31	上映	クロウドレナ N. ハロルド	Claudrena N. HAROLD	アメリカ	U.S.A.
32	上映	ベン・ラッセル	Ben RUSSELL	アメリカ	U.S.A.
33	上映	アーニー・ゲア	Ernie GEHR	アメリカ	U.S.A.
34	上映	パオロ・ギオリ	Paolo GIOLI	イタリア	Italy
35	上映	シルヴィア・シェデルパウアー	Sylvia SCHEDELBAUER	日本/ドイツ	Japan/Germany
36	上映Q&A	ヘイデン・ゲスト	Haden GUEST	アメリカ	U.S.A.
37	上映Q&A	とちぎあきら	TOCHIGI Akira	日本	Japan
38	上映	松島友恵	MATSUSHIMA Tomoe	日本	Japan
39	上映/上映Q&A	しばたかひろ	SHIBATA Takahiro	日本	Japan
40	上映	アリーフ・クイール・アーリム	Arief Khoirul Alim	インドネシア	Indonesia
41	上映	リュウ・マオニン	LIU Maoning	中国	China
42	上映	野中晶史	NONAKA Akifumi	日本	Japan
43	上映	アミール・フーシャン・モイーン	Amir Houshang MOEIN	イラン	Iran
44	上映	パク・ヨン	PARK Yeon	韓国	South Korea
45	上映	トミー・ウー・チー・チオン (ポイント・ファイヴ・クリエイ ションズ)	Tommy NG Kai Chung (Point Five Creations)	香港	Hong Kong

参加作家およびゲスト一覧 |

	参加部門	参加作家およびゲスト		国・地域	
46	上映	山口真依	YAMAGUCHI Mai	日本	Japan
47	上映／上映Q&A	油原和記	YUHARA Kazuki	日本	Japan
48	上映Q&A	山田亜樹	YAMADA Aki	日本	Japan
49	上映	渡邊琢磨	WATANABE Takuma	日本	Japan
50	オフサイト展示	ハナビリウム制作チーム	Hanabirium production team	日本	Japan
51	スペシャル・イベント	ジュリオ・ボアト	Giulio BOATO	イタリア	Italy
52	スペシャル・イベント	長谷川祐子	HASEGAWA Yuko	日本	Japan
53	ライブ・イベント	SKYGGE	SKYGGE	フランス	France
54	ライブ・イベント	Ai.step	Ai.step	日本	Japan
55	ライブ・イベント	四方幸子	SHIKATA Yukiko	日本	Japan
56	シンポジウム	中谷礼仁	NAKATANI Norihito	日本	Japan
57	シンポジウム	中森邦男	NAKAMORI Kunio	日本	Japan
58	シンポジウム	丹羽美之	NIWA Yoshiyuki	日本	Japan
59	シンポジウム	篠田勝英	SHINODA Katsuhide	日本	Japan
60	ラウンジトーク	山口典子	YAMAGUCHI Noriko	日本	Japan
61	ラウンジトーク	石田克哉	ISHIDA Katsuya	日本	Japan
62	ラウンジトーク/ オフサイト展示	岩野成	IWANO Sei	日本	Japan
63	ラウンジトーク/ オフサイト展示	島田清夏	SHIMADA Sayaka	日本	Japan
64	ラウンジセッション	馬定延	MA Jung-Yeon	韓国	South Korea
65	ラウンジセッション	小林椋	KOBAYASHI Muku	日本	Japan
66	ラウンジセッション	宇佐見康二	USAMI Koji	日本	Japan
67	ガイドツアー	ロジャー・マクドナルド	Roger MCDONALD	イギリス/日本	U.K./Japan
68	トーク&ワークショップ	中島佑介	NAKAJIMA Yusuke	日本	Japan
69	トーク&ワークショップ	畑ユリエ	HATA Yurie	日本	Japan
70	トーク&ワークショップ	飯沢未央	IIZAWA Mio	日本	Japan
71	トーク&ワークショップ	萩原俊矢	HAGIWARA Shunya	日本	Japan
72	トーク&ワークショップ	山森裕毅	YAMAMORI Yuuki	日本	Japan
73	トーク&ワークショップ	アンドリュー・マークル	Andrew MAERKLE	香港	Hong Kong
74	トーク&ワークショップ	角田崇	TSUNODA Takashi	日本	Japan
75	トーク&ワークショップ	治田将之	HARUTA Masayuki	日本	Japan
76	トーク&ワークショップ	青木亮作	AOKI Ryosaku	日本	Japan
77	トーク&ワークショップ	堀潤	HORI Jun	日本	Japan
78	トーク&ワークショップ	タカハシケンジ	TAKAHASHI Kenji	日本	Japan

スケジュール |

展示・上映・ライブ・トークセッション・「YEBIZO MEETS」など、全プログラムのスケジュールはプログラム・チラシおよび公式ウェブサイトをご覧ください。

第12回恵比寿映像祭「時間を想像する」公式ウェブサイト

www.yebizo.com

定員制プログラムのチケット情報 |

※各プログラムの日時は、チラシまたはウェブサイトのタイムテーブルをご確認ください。

※各回開演15分前開場予定、整理番号順入場、自由席、入替制。

※より多くの方々にご参加いただくため、すべての上映・イベントを未就学児同伴可としています（座席が必要な場合はチケット購入が必要になります）。

■当日券

上映／スペシャル上映／シンポジウム／スペシャル・イベント／ライブ・イベントの当日券は、各日午前10時より東京都写真美術館1F受付にて先着順で販売します。前売券が売切れの場合、当日券の販売はございませんのでご了承ください。

■前売券

前売券はチケットぴあで販売しています。

※ご購入の際には、6ケタのPコードが必要になります。

※前売券は、各プログラム開催前日の正午まで販売します。

※予め入場整理番号付き前売券を購入発券のうえ、なるべく開場時間までにご来場ください。

□チケットぴあ前売券購入方法

①店舗直接申込み：チケットぴあ店舗、セブン-イレブン

※営業時間は以下にてご確認ください。〈<https://t.pia.jp/guide/retail.jsp>〉

②インターネット：〈<https://pia.jp/t/yebizo>〉

③電話予約：0570-02-9999 〈<https://t.pia.jp/guide/orderbyphone.jsp>〉

※購入方法によってチケット代金以外に別途手数料（システム利用料、店頭引取利用料、発券手数料、ほか）がかかります。詳細はチケットぴあのウェブサイトをご参照ください。

<https://t.pia.jp/guide/charge.jsp> [インターネット] | <https://t.pia.jp/guide/orderbyphone.jsp#charge> [電話]

<https://t.pia.jp/guide/retail.jsp> [店頭] | <https://t.pia.jp/guide/delivery.jsp> [チケット引取方法]

上映

東京都写真美術館1Fホール／190名 [Pコード：763-340]

1回券（日時指定） | 550円 [前売] | 1,100円 [当日]

スペシャル上映

東京都写真美術館1Fホール／190名 [Pコード：763-342]

13. 渡邊琢磨《ECTO》14:00 | 2,500円 [前売] | 3,000円 [当日]

18:00 | 2,500円 [前売] | 3,000円 [当日]

シンポジウム

東京都写真美術館1Fホール／190名 [Pコード：763-341]

A. 時間を想像する | 400円 [前売] | 800円 [当日]

スペシャル・イベント

東京都写真美術館1Fホール／190名 [Pコード：763-343]

高谷史郎 特別上映+トーク | 1,000円 [前売] | 1,500円 [当日]

ライブ・イベント

ザ・ガーデンルーム／180名 [Pコード：763-344]

[恵比寿映像祭×デジタル・ショック共催企画] SKYGGE×Ai.step | 2,500円 [前売] | 3,000円 [当日]

■日仏会館シンポジウム参加方法

下記シンポジウムは、入場無料ですが整理券の受け取りが必要です。整理券は当日17時から日仏会館1Fホール受付にて配布を開始いたします。

日仏会館シンポジウム

日仏会館ホール／自由席／110名／15分前開場

B. [日仏会館共催企画] 「東京1964年パラリンピック記録映像」上映と講演

本会場マップ |

東京都写真美術館 Tokyo Photographic Art Museum

● A 3F・2F・B1F 展示室

● B 1F ホール

● C 2F ロビー

● D 1F スタジオ

日仏会館 Maison franco-japonaise

● E ギャラリー

● F ホール

● G ザ・ガーデンルーム
The Garden Room

● H 恵比寿ガーデンプレイス
センター広場
Center Square of Yebisu Garden Place

● I 恵比寿地域文化施設
およびギャラリーなど
Related cultural facilities, galleries, etc.



【恵比寿映像祭に関するお問合せ】

※ 報道・媒体関係者様のお問合せに限らせていただきます。

恵比寿映像祭担当（東京都写真美術館）：柳生（やぎゅう）、印牧（いんまき）

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内

電話：03-3280-0076／ファクス：03-3280-0033／E-mail：yebizo_press@topmuseum.jp

【プレスリリース/広報用画像/ご取材に関するお問合せ】

恵比寿映像祭プレスコンタクト担当

【展示など上映以外】 TAIRA MASAKO PRESS OFFICE：平（たいら）

電話：090-1149-1111／ファクス：03-3468-8367／E-mail: info@tmppress.jp

【上映】 プレイトイム：斉藤（さいとう）

電話：080-3732-6809／ファクス：03-6781-3101／E-mail: yosaito9@gmail.com

※ 本リリース内で使用している写真を広報用画像としてご用意しております。
ご希望のプレスの方は、①ご希望画像の作品名 ②貴媒体名 ③掲載予定時期
を明記のうえ、上記のプレス担当者までご連絡ください。

【第12回恵比寿映像祭 公式ウェブサイト】

第12回恵比寿映像祭「時間を想像する」の詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。

www.yebizo.com

※ 出品作品および出品作家など内容・日時などについては変更する場合があります。予めご了承ください。